

近代日本の黎明期を築いた二人の関わりとは。

大隈重信記念館 企画展

大隈重信と江藤新平

明治人物写真帖/明治大正期北海道写真目録
(明治大正期の北海道・目録編)より江藤新平写真
北海道大学附属図書館所蔵

 大隈重信記念館

会場●大隈重信記念館 2階企画展示室

【入館料】

大人 : 330円(20人以上の団体は220円)
小・中学生 : 160円(20人以上の団体は110円)

主催 ● 佐賀市、佐賀市大隈重信記念館

協力 ● 早稲田大学図書館、早稲田大学歴史館、国立国会図書館、
北海道大学附属図書館、佐賀県立佐賀城本丸歴史館 (順不同)

令和7年
2/1(土) → 3/9(日)

9:00~17:00 (入館は16:30まで)

※期間中は休館日なし

大隈重信記念館

検索

大隈重信と江藤新平

大隈重信記念館 企画展

令和7年
2/1(土) ▶ 3/9(日)

9:00~17:00 (入館は16:30まで)

※期間中は休館日なし

大隈重信は、二度の総理大臣就任や早稲田大学の創設、鉄道の敷設など、激動の時代であった明治初期の日本の近代化に大きく貢献しました。

また、明治維新の志士であった江藤新平も、大隈重信とは、自由民権運動の中での思想的な共鳴や、政治的な連携がありました。同時代の政治家として共通の目標を持ちながらも、最終的には異なる道を歩んだ二人の関わりについて、記念館の貴重な資料や展示パネル等で紹介します。

子孫の方によるギャラリートーク

江藤新平の玄孫 金子圭子氏と館長・学芸員が江藤新平にまつわるエピソードや展示作品の解説などを楽しくお話しします。お気軽にご参加ください。

【日時】2月2日(日) 11:00~



大隈・副島等写真原版(当館蔵)
左から若き日の副島種臣、大隈重信、そしてほっかむりをしているのが江藤新平ではないかと思われる写真。当時の3人の関係性が伝わる一枚。



贈位記 大正5(1916年)4月11日
(佐賀県立佐賀城本丸歴史館 蔵)
「佐賀戦争」の首謀者として逆賊扱いされ、刑死した江藤の名誉が回復され、正四位が贈正された。



江藤新作書簡 大隈重信宛 明治37(1904)年6月8日(当館蔵)

大隈重信記念館

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江二丁目11番11号
TEL 0952-23-2891

<https://www.okuma-museum.jp>

「佐賀市 大隈重信記念館」で検索



↑ HPIはこちらから



↑ FBはこちらから

【交通アクセス】

- 佐賀駅バスセンターより[20] [21] [22] [23]「大隈重信記念館入口」バス停下車、会所小路を東へ徒歩5分
- 長崎自動車道佐賀大和ICから車で30分
- 佐賀城本丸歴史館から徒歩10分
佐賀市歴史民俗館から徒歩10分
- 50台程度(大型バスも数台可能)

